

第 2 次 四 條 畷 市 行 財 政 改 革 プ ラ ン

(平成 2 9 年度～令和 3 年度)

令和 3 年度進捗評価シート

- 区分 A) 全庁的取組み 市民生活への影響が大きいものなど、特に重要な項目 (半期に一度の評価) 方針 1) 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営
- 区分 B) 課を超えた取組み 部を超える、超えないに関わらず、複数の課で歩調を合わせて取り組むべき項目 (四半期ごとの進捗) 方針 2) 費用対効果の更なる追及
- 区分 C) 各課の取組み それぞれの課が取り組む項目 (四半期ごとの進捗) 方針 3) 生産性の向上を趣旨とした業務の最適化

○進捗評価点 (平成 2 9 年度は年間評価点) について

取組期ごとの、計画に基づいた取組の進捗に対する評価
分母は3点×取組み期数、分子は取組み期ごとの評価点
(四半期ごとの満点は3点、年間通じての取組みであれば、3点×4期で12点が分母となる)

- ・進捗評価点のつけ方
- 3 点・・・「計画通り」
- 2 点・・・「ほぼ計画通り」
- 1 点・・・「計画通りに進んでいない」
- 0 点・・・「未着手」

進捗評価点□プラン全体)	219 / 327	進捗率	67%
(方針 1)	112 / 162	(方針 1)	69%
(方針 2)	42 / 81	(方針 2)	52%
(方針 3)	65 / 84	(方針 3)	77%

○目標評価点について

年度ごとに定めた目標値の達成度合いに対する評価 (具体的数値目標を定めているものののみ評価対象)
下記のとおり 3 点満点となる

- ・目標評価点のつけ方
- 3 点・・・「目標値以上」
- 2 点・・・「目標値の80%以上」
- 1 点・・・「目標値の80%未満」
- 0 点・・・「目標値の0%以下」

目標評価点□プラン全体)	15 / 24	進捗率	63%
(方針 1)	12 / 18	(方針 1)	67%
(方針 2)	—	(方針 2)	—
(方針 3)	3 / 6	(方針 3)	50%

○第2次四條畷市行財政改革プランの目標と各年度実績

		(参考) H28	実績 H29	実績 H30	実績 R1	実績 R2	実績 R3	(参考) R3目標値等	備 考
I	実質収支黒字の堅持 ・実質収支額 ・実質収支比率	4.40億円 3.9%	3.74億円 3.2%	4.05億円 3.5%	4.22億円 3.6%	1.74億円 1.4%	2.92億円 2.3%	4億円 3.9%	※平成28年度と同程度の額を想定
II	基金残高の保持 ・財政調整基金年度末残高 標準財政規模に対する率 ・公共施設整備基金年度末残高	18.7億円 16.5% 13.0億円	15.9億円 13.8% 15.5億円	16.0億円 13.7% 20.5億円	18.1億円 15.4% 23.1億円	20.2億円 16.6% 25.2億円	23.3億円 18.1% 29.1億円	19億円 16.5% 25億円	※目標達成には毎年2.4億円の積み増しが必要(公共施設整備基金)
III	経常収支比率の維持 (参考) ・全国平均 ・類似団体平均 ・府平均	93.5% 92.5% 93.8% 98.2%	94.0% 92.8% 94.0% 97.5%	95.1% 93.0% 93.7% 96.9%	96.9% 93.6% 93.9% 95.7%	95.4% 93.1% 93.5% 95.7%	94.8% － － －	93.5% － － －	※平成28年度決算と同程度の水準維持が目標
IV	実質公債費比率の堅持 (参考) ・全国平均 ・類似団体平均 ・府平均	6.8% 6.9% 6.9% 6.1%	6.1% 6.4% 6.6% 5.0%	5.6% 6.1% 6.4% 4.1%	5.6% 5.8% 6.3% 3.6%	5.8% 5.7% 6.2% 3.4%	5.5% － － －	6.6% － － －	※平成28年度決算時から下回ることが目標

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	①・1		項目	市税の徴収率向上								
5年間の実施項目及び内容				年度	H 2 9 (2017) 年度		H 3 0 (2018) 年度		R 1 (2019) 年度		R 2 (2020) 年度		R 3 (2021) 年度			
実施内容	2019年度から徴収率目標を変更しています。 ※変更前は、2018年度のシートをご覧ください。			目標	徴収率目標 9 6 . 9 %		徴収率目標 9 7 . 3 %		徴収率目標 現年度分 99.3% 滞納繰越分37.4%		徴収率目標 現年度分 99.4% 滞納繰越分38.6%		徴収率目標 現年度分 99.5% 滞納繰越分39.8%			
	徴収率の向上と滞納額の削減により、負担の公平性と自主財源の確保を図る。 ※2016年度徴収率：96.5% 現年度 99.0% 滞納繰越分 33.8%				・徴収率向上のための対応策を随時実施											
				目標効果額	調定額の0.4%の額		調定額の0.8%の額		調定額×下記の率の額 現年度分：0.3% 滞納繰越分：3.6%		調定額×下記の率の額 現年度分：0.4% 滞納繰越分：4.8%		調定額×下記の率の額 現年度分：0.5% 滞納繰越分：6.0%			
所管課	税務課及び徴収対策課			区分	B 課を超えた取組み		実施責任者	総務部長		評価者	副市長		評価周期	四半期ごと		
令和3（2021）年度	実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期（上半期）		第3四半期		第4四半期（下半期）				
	今年度の目標		年間実施項目	①	納付方法の拡大及び検討（電子収納の検討）	計画	電子収納の検討									
	徴収率目標 現年度分 99.5% 滞納繰越分39.8%				実績	りそな決済サービスとの協議		りそな決済サービスとの協議		りそな決済サービスとの協議&財政課との調整	りそな決済サービスへスマホ決済開始の意思表示意向	令和4年4月1日付での覚書締結及び告示に向けた準備				
	・徴収率向上のための対応策を随時実施			②	共同処理の実施（機構活用）	計画	予告送付	引継	随時滞納整理の実施、公売実施						返還	
						実績	予告送付	引継	滞納整理実施	滞納整理実施		滞納整理実施		滞納整理実施		
				③	分納納付書（再発行納付書）共通化検討	計画	分納納付書の発注		テスト実施		実施に向けた予算要求					
						実績	関係課協議・様式検討・統一納付書初稿受領		2回目校正・ゆうちょ銀行納付書テスト依頼		帳票校正内容の精査・地方税統一QRコードとの関連調査		終了			
	目標効果額			実績効果額	④		計画									
						実績										
	調定額×下記の率の額 現年度分：0.5% 滞納繰越分：6.0%			132,921千円	⑤		計画									
						実績										
	進捗評価点	目標評価点			進捗評価	計画通り	3		計画通り		3		計画通り		3	
	12 / 12	3 / 3			振返り	目標達成 （現年度99.5%、滞納繰越分55.4%） 全体98.4% スマホ決済サービスについては、大阪府内や北河内各市において導入が進んでいることから、毎年経費が増額しているコンビニ手数料の予算範囲内で納付方法の拡大を図るため、令和4年度からスマホ決済サービスを実施するための契約を行った。	コメント	予定通りの進捗 （電子納付手数料の利用者負担について検討すること）		予定通りの進捗 電子納付手数料の利用者負担について再検討すること （法律上の可否・ポイントの対象外とすることなど） また、口座振替勧奨の取り組みも行うこと		予定通りの進捗 口座振替推進に係る検討を進め、実施すること。		予定通りの進捗 令和4年度以降も口座振替推進も含めた、徴収率向上に向けた取り組みを行っていくこと		

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0

◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	①・2		項目	国民健康保険料の徴収率向上									
5年間の実施項目及び内容				年度	H 2 9 (2017) 年度		H 3 0 (2018) 年度		R 1 (2019) 年度		R 2 (2020) 年度		R 3 (2021) 年度				
実施内容	2019年度から徴収率目標を変更しています。 ※変更前は、2018年度のシートをご覧ください。			目標	徴収率目標 7 7 . 2 %		徴収率目標 7 9 . 2 %		徴収率目標 現年度分 92.2% 滞納繰越分30.4%		徴収率目標 現年度分 92.3% 滞納繰越分31.6%		徴収率目標 現年度分 92.4% 滞納繰越分32.8%				
	徴収率の向上と滞納額の縮減により、負担の公平性と自主財源の確保を図る。				・徴収率向上のための対応策を随時実施												
	※2016年度徴収率：76.9% 現年度 91.8% 滞納繰越分 26.8%			目標効果額	調定額の0.3%の額		調定額の2.3%の額		調定額×下記の率の額 現年度分：0.4% 滞納繰越分：3.6%		調定額×下記の率の額 現年度分：0.5% 滞納繰越分：4.8%		調定額×下記の率の額 現年度分：0.6% 滞納繰越分：6.0%				
所管課	保険年金課及び徴収対策課			区分	B 課を超えた取組み		実施責任者	健康福祉部長		評価者	副市長		評価周期	四半期ごと			
令和3（2021）年度	実施内容と振り返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)					
	今年度の目標		年間実施項目	①	共同処理の実施（機構活用）	計画	予告送付	引継	随時滞納整理の実施、公売実施						返還		
	徴収率目標 現年度分 92.4% 滞納繰越分32.8%				実績	予告送付	引継	滞納整理	滞納整理の実施		滞納整理の実施		滞納整理の実施	返還・次年度選定			
	・徴収率向上のための対応策を随時実施	②		分納納付書（再発行納付書）共通化検討	計画	分納納付書の発注		テスト実施		実施に向けた予算要求							
				実績	関係課協議、様式検討、統一納付書初稿受領		2回目校正ゆうちょ銀行納付書テスト依頼		帳票校正内容の精査・地方税統一QRコードとの関連調査								
		③		効果的な徴収方法の調査研究	計画	情報収集		実施内容検討		庁内調整							
				実績	関係課で協議		実施内容検討		りそな決済サービスとの協議&財政課との調整		りそな決済サービスへスマホ決済開始の意思表示意向		令和4年4月1日付での覚書締結及び告示に向けた準備				
	④	現年度保険料収納率の向上策の実施		計画	口座振替勧奨（通年）	簡易申告送付	口座振替勧奨	簡易申告送付（2回目）		口座振替勧奨							
		実績		実施	実施	実施	8月送付済、随時窓口受付		広報、休日納付相談の実施		広報、休日納付相談の実施等						
	目標効果額	実績効果額		91,743千円	⑤	計画											
	調定額×下記の率の額 現年：0.6% 滞繰：6.0%					実績											
	進捗評価点	目標評価点	振り返り	目標未達成 （現年度分 94.7%（達成） 滞納繰越分 27.0%（未達成）） ※全体84.6% 納付書共通化に際しては、今後のQRコードの活用拡大状況により時期を判断。また、納付方法の拡充に向け、関係課等との協議を実施。	進捗評価	計画通り		3		計画通り		3		計画通り		3	
	12/12	2/3			コメント	予定通りの進捗 （電子納付手数料の利用者負担について検討すること）		予定通りの進捗 電子納付手数料の利用者負担について再検討すること （法律上の可否・ポイントの対象外とすることなど）		予定通りの進捗 クレジット納付について再検討を行うこと		予定通りの進捗 令和4年度以降も取り組みを継続すること					

○進捗評価：「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
◆目標評価点：「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	①・3	項目	保育所保育料等の徴収率向上												
5年間の実施項目及び内容				年度	H 2 9 (2017) 年度			H 3 0 (2018) 年度			R 1 (2019) 年度			R 2 (2020) 年度			R 3 (2021) 年度		
実施内容	2019年度から徴収率目標を変更しています。 ※変更前は、2018年度のシートをご覧ください。 徴収率の向上と滞納額の縮減により、負担の公平性と自主財源の確保を図る。 ※2016年度徴収率 75・8% 現年度 96.5% 滞納繰越分 6.0%			目標	徴収率目標 77.0%			徴収率目標 78.0%			徴収率目標 現年度分 97.7% 滞納繰越分20.5%			徴収率目標 現年度分 98.1% 滞納繰越分24.9%			徴収率目標 現年度分 98.5% 滞納繰越分30.3%		
					・徴収率向上のための対応策を随時実施														
				目標効果額	調定額の1.2%の額			調定額の2.2%の額			調定額×下記の率の額 現年度分 : 1.2% 滞納繰越分 : 14.5%			調定額×下記の率の額 現年度分 : 1.6% 滞納繰越分 : 18.9%			調定額×下記の率の額 現年度分 : 2.0% 滞納繰越分 : 24.3%		
所管課	子ども政策課及び徴収対策課			区分	B 課を超えた取組み		実施責任者	子ども未来部長			評価者		副市長			評価周期	四半期ごと		
令和3（2021）年度	実施内容と振返り				月	第1四半期			第2四半期(上半期)			第3四半期			第4四半期(下半期)				
	今年度の目標		①	ペイジー口座振替受付サービスの推進	計画	案内送付				案内送付				案内送付					
					実績	案内送付				案内送付				案内送付					
	徴収率目標 現年度分 98.5% 滞納繰越分30.3%		年間実施項目	②	分納納付書（再発行納付書）共通化検討	計画	分納納付書の発注			テスト実施			実施に向けた予算要求						
					実績		関係課協議、様式検討、統一納付書初稿受領	2回目校正・ゆうちょ銀行納付書テスト依頼			帳票校正内容の精査・地方税統一QRコードとの関連調査								
				③	計画														
					実績														
	目標効果額 実績効果額		④	計画															
				実績															
	調定額×下記の率の額 現年：2.0% 滞繰：24.3%		⑤	計画															
				実績															
	進捗評価点		目標評価点		(現年度分 99.2%(達成) 滞納繰越分 19.1%(未達成)) ※全体 79.7%	進捗評価	計画通り 3			計画通り 3			計画通り 3			計画通り 3			
	12 / 12		2/3		振返り ペイジー口座振替受付サービスの利用もあり、現年度分の徴収率が向上した。再発行納付書については、令和5年度から実施のQRコード問題等もあり、令和7年度から共通化実施が妥当と考える。	コメント	予定通りの進捗			予定通りの進捗			予定通りの進捗 税の共通納税システムの動向も含めて検討の結果、令和4年度予算要求見送り。 引き続き、徴収率向上に向け取り組みを進めていくこと。			予定通りの進捗 令和4年度以降も取り組みを継続すること			

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート					方針1	①・5		項目	ふれあい教室利用料の徴収率向上											
5年間の実施項目及び内容					年度	H 2 9 (2017)年度			H 3 0 (2018)年度			R 1 (2019)年度			R 2 (2020)年度			R 3 (2021)年度		
実施内容	2019年度から徴収率目標を変更しています。 ※変更前は、2018年度のシートをご覧ください。				目標	徴収率目標 90.0%			徴収率目標 90.2%			徴収率目標 現年度分 98.2% 滞納繰越分15.0%			徴収率目標 現年度分 98.5% 滞納繰越分22.0%			徴収率目標 現年度分 98.6% 滞納繰越分25.0%		
	徴収率の向上と滞納額の縮減により、負担の公平性と自主財源の確保を図る。					・徴収率向上のための対応策を随時実施														
	※平成2016年度徴収率：89.0% 現年度 96.8% 滞納繰越分 8.5%				目標効果額	調定額の1.0%の額			調定額の1.2%の額			調定額×下記の率の額 現年度分：1.4% 滞納繰越分：6.5%			調定額×下記の率の額 現年：1.7% 滞繰：13.5%			調定額×下記の率の額 現年：1.8% 滞繰：16.5%		
	所管課	青少年育成課				区分	C 各課の取組み			実施責任者	青少年育生課長			評価者	行革担当部長			評価周期	四半期ごと	
令和3 (2021)年度	実施内容と振返り					月	第1四半期			第2四半期(上半期)			第3四半期			第4四半期(下半期)				
	今年度の目標		年間実施項目	①	納付勧奨	計画			催告			催告			催告					
	徴収率目標 現年度分 98.6% 滞納繰越分25.0%				実績			未実施		催告				実施						
	・徴収率向上のための対応策を随時実施			②	督促状は指導員が保護者へ直接交付	計画	督促状をふれあい指導員が手渡しすることを基本													
					実績		手渡し		手渡し	手渡し	手渡し	手渡し	手渡し	手渡し	手渡し	手渡し				
				③	コールセンターの活用	計画	依頼			依頼			依頼			依頼				
					実績	未実施					依頼				依頼					
	目標効果額	実績効果額		④	口座振替の勧奨及び振替未納者への事前声掛け	計画						教室への掲示と声掛け								
	調定額×下記の率の額 現年：1.8% 滞繰：16.5%	2,241千円			実績		実施		実施	実施	実施	実施	実施	実施						
	進捗評価点	目標評価点		⑤	支払い督促	計画		実施	実施											
					実績		調整中				依頼準備					依頼				
	進捗評価点	目標評価点	振返り	目標未達成 (現年 99.5% (達成) 滞繰 7.1% (未達成)) ※全体94.1% 現年度の収納率が高位順調の反面、滞繰は真に支払い困難と思われる世帯が増加し収納が難しい状況。しかし、支払い督促に着手できたことで、滞繰者との交渉に繋がった事例があった。			進捗評価	計画通りに進んでいない 1			ほぼ計画通り 2			ほぼ計画通り 2			計画通り 3			
	8 / 12	1/3		コメント	様々な要因から進捗に遅れが生じていますが、第2四半期でリカバリーすること			第3四半期以降も取り組みを進めること			第4四半期以降も取り組みを進めること			予定通りの進捗令和4年度以降も取り組みを継続すること 特に支払い督促について適正に対応すること						

○進捗評価：「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点：「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート					方針1	①・8	項目	保育料の口座振替推進による業務効率化									
5年間の実施項目及び内容					年度	H 2 9 (2017) 年度		H 3 0 (2018) 年度		R 1 (2019) 年度		R 2 (2020) 年度		R 3 (2021) 年度			
実施内容	口座振替納付の推進による、徴収業務の効率化を図る。				目標	70.0%		72.0%		77.0%		81.0%		85.0%			
						・規則改正の検討 ・口座振替納付の勧奨		・口座振替納付の勧奨 ・規則改正の実施 ・保護者への通知		・原則口座振替での納付依頼を実施							
					目標効果額	徴収率の向上に含まれる											
所管課	子ども政策課				区分	C 各課の取組み		実施責任者	子ども政策課長		評価者	行革担当部長		評価周期	四半期ごと		
令和3（2021）年度	実施内容と振返り					月	第1四半期			第2四半期(上半期)			第3四半期		第4四半期(下半期)		
	今年度の目標		年間実施項目	①	口座振替納付の勧奨	計画	通知送付			通知送付				通知送付			
	85.0%					実績	通知送付			通知送付				通知送付			
	・原則口座振替での納付依頼を実施			②	ペイジー口座振替受付サービスの推進	計画	案内送付			案内送付				案内送付			
						実績	案内送付			案内送付				案内送付			
				③		計画											
							実績										
	目標効果額			実績効果額	④		計画										
							実績										
	徴収率の向上に含まれる			-	⑤		計画										
							実績										
	進捗評価点	目標評価点	振返り		令和4年3月31日現在 目標達成（87.5％）ペイジー口座振替受付サービスや口座振替についてHPでも周知を行い、口座振替の登録が増加した。	進捗評価	計画通り	3		計画通り	3		—		計画通り	3	
	9 / 9	3/3				コメント	予定通りの進捗			予定通りの進捗			予定通りの進捗 令和4年度以降も取り組みを継続すること				

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート					方針1	①・9	項目	クレジット納付の導入による業務効率化									
5年間の実施項目及び内容					年度	H 2 9 (2017) 年度		H 3 0 (2018) 年度		R 1 (2019) 年度		R 2 (2020) 年度		R 3 (2021) 年度			
実施 内容	クレジット納付の導入により、利便性の向上及び徴収業務の効率化を図る。				目標	・ 庁内及び関係機関との調整 ・ 対象税目（市税）の確定		・ 実施（市税）		・ 検証（市税）		・ 庁内調整及び関係機関との調整 ・ 導入に向け対象を確定		・ 実施			
						目標効果額	徴収率の向上に含まれる										
	所管課	税務課及び他所管課				区分	B 課を超えた取組み		実施責任者	総務部長		評価者	副市長		評価周期	四半期ごと	
令和3（2021）年度	実施内容と振返り					月	第1四半期			第2四半期(上半期)			第3四半期		第4四半期(下半期)		
	今年度の目標		年間 実施 項目	①	関係機関と調整	計画	ベンダー移行調整			ベンダー移行調整			ベンダー移行調整		ベンダー移行調整		
	・ 実施				実績	TKCとの協議			TKCとの協議			R4年度継続実施のためのベンダー替えの準備 契約終了		令和4年4月1日付の契約締結及び指定納付受託者の指定の準備			
				②	庁内調整（他課実施分）	計画	庁内調整（他課実施分）			庁内調整（他課実施分）			R4に向け予算要求		R4実施に向け準備		
					実績	保険年金課と調整済			終了								
				③		計画											
	実績																
	④			計画													
				実績													
	⑤			計画													
				実績													
	目標効果額	実績効果額	振返り	ヤフーによるクレジット決済サービスが令和3年度で終了することから、収納チャネルを減らさないためにも新たなベンダーとして、システム会社のTKC及びクレジット決済サービス会社のエフレジと契約締結した。			進捗評価	計画通り 3			計画通り 3			計画通り 3		計画通り 3	
	徴収率の向上 に含まれる	21千円					コメント	予定通りの進捗			予定通りの進捗			予定通りの進捗 令和4年度以降も既存の 会議を活用して検討を 続けること		予定通りの進捗 （再掲）令和4年度以降 も既存の会議を活用し て検討を続けること	
	進捗評価点	目標評価点															
12 / 12	-																

○進捗評価：「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点：「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	①・10	項目	電子収納の拡充による業務効率化										
5年間の実施項目及び内容				年度	H 2 9 (2017) 年度		H 3 0 (2018) 年度		R 1 (2019) 年度		R 2 (2020) 年度		R 3 (2021) 年度				
実施内容	ペイジー等の導入による利便性の向上と徴収業務の効率化を検討する。			目標	・費用対効果等の検討 ・共通納税システムの動向把握				・費用対効果が見込める場合は、準備が整い次第実施								
				目標効果額	徴収率の向上に含まれる												
	所管課	税務課及びその他所管課			区分	B 課を超えた取組み		実施責任者	総務部長		評価者	副市長		評価周期	四半期ごと		
令和3（2021）年度	実施内容と振返り				月	第1四半期			第2四半期(上半期)			第3四半期			第4四半期(下半期)		
	今年度の目標		年間実施項目	①	共通納税システムの動向把握	計画	国等の通知や説明会で動向の把握						国等の通知や説明会で動向の把握				
	・費用対効果が見込める場合は、準備が整い次第実施	②		費用対効果等の検討	実績	国等の通知や説明会で動向の把握			国等の通知や説明会で動向の把握			令和5年度実施に向けたR4年度予算要求中					
				計画							国等の動向により必要となった時点から検討						
		③		電子収納の導入検討	実績							国等の同行により必要となった時点から検討					
					計画	電子収納の検討											
		④			実績	りそな決済サービスとの協議			りそな決済サービスとの協議			りそな決済サービスとの協議&財政課との調整		りそな決済サービスへスマホ決済開始の意思表示意向	令和4年4月1日付、覚書締結及び告示に向けた準備		
						計画											
	目標効果額	実績効果額		⑤		計画											
	徴収率の向上に含まれる	-				実績											
	進捗評価点	目標評価点		振返り	①令和5年度から始まる共通納税システムの稼働に向け、国の地方税電子申告システムと本市税務情報システムとの連携を構築するための委託料を令和4年度当初予算に計上した。 ③スマホ決済サービスについては、大阪府内や北河内各市において導入が進んでいることから、毎年経費が増額しているコンビニ手数料の予算範囲内で納付方法の拡大を図るため、令和4年度からスマホ決済サービスを実施するための契約を行った。	進捗評価	計画通り			3			計画通り			3	
	12 / 12	-	コメント			予定通りの進捗 (電子納付手数料の利用者負担について検討すること)			予定通りの進捗 電子納付手数料の利用者負担について再検討すること (法律上の可否・ポイントの対象外とすることなど) また、口座振替勧奨の取り組みも行うこと			予定通りの進捗			予定通りの進捗 共通納税システムについては、引き続き国の動向を把握し、適宜調整を行うこと		

tuiteha

◆目標評価点：「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

				方針1	①・12	項目	水洗化の促進による公衆衛生の向上												
5年間の実施項目及び内容				年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	R 1 (2019) 年度	R 2 (2020) 年度			R 3 (2021) 年度								
実施内容	【旧項目】「し尿処理(浄化槽汚泥)手数料の徴収」が完了したため、2019年度から項目及び実施内容を変更しました。 ※変更前の実施内容は、2018年度のシートをご参照ください。			目標	【旧項目】「し尿処理(浄化槽汚泥)手数料の徴収」での実施目標		未接続世帯数 377件			未接続世帯数 362件			未接続世帯数 347件						
	下水道使用料負担の公平性の確保を図るため、下水道処理区域内での水洗化を促進する。 (※2018年度末 未接続世帯387件)				・他市事例の研究		・有料化についての検討			・未接続家屋等への啓発			・他市事例の研究						
				目標効果額	-		検討後に設定		120千円			240千円			360千円				
所管課	下水道課			区分	C 各課の取組み		実施責任者	下水道課長			評価者	行革担当部長			評価周期	四半期ごと			
実施内容と振り返り				月	第1四半期			第2 四半期(上半期)			第3 四半期			第4 四半期(下半期)					
令和3(2021)年度	今年度の目標			年間実施項目	①	未接続世帯等への下水道接続指導制度の個別周知			制度個別周知										
					実績	個別相談、協議			個別相談、協議			個別相談			個別周知に向けた準備	個別周知に向けた準備	通知書発送		
	・未接続家屋等への啓発 ・下水道法第38条第1項及び要綱に基づく措置命令等の検討、実施				②	法に基づく措置命令等の検討、実施			法及び要綱に基づく特別指導、勧告及び設置命令の検討、実施										
					計画	特別指導等は未実施			特別指導等は未実施			特別指導等は未実施			特別指導等は未実施				
					実績														
					③														
					計画														
					実績														
					④														
					計画														
目標効果額			実績効果額	⑤															
360千円			116千円	計画															
進捗評価点			目標評価点	振返り	本制度に関する内容をHPに掲載し周知するとともに、未接続世帯には個別勧奨通知を送付した。本年度は6件下水道への接続をしていただいた。(未接続世帯数351件)			計画通りに進んでいない 1			計画通りに進んでいない 1			計画通りに進んでいない 1			計画通りに進んでいない 1		
4 / 12			1 / 3	コメント	陥没事故の影響等で、計画通りに進んでいないが、事態収拾後には取り組みを実施すること			法に基づく措置命令等についても検討を進めること			個別周知を実施し、個々に対応を行うこと			個別通知への反響に対して、指導を行うことまた、令和4年度以降も取り組みを継続すること					

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

5年間の実施項目及び内容				年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	R 1 (2019) 年度	R 2 (2020) 年度	R 3 (2021) 年度										
実施内容	一般家庭ごみに係る処理手数料について検討する。			目標	・他市の状況調査	・粗大ごみ一部有料化に伴う減量効果についての検証	・有料化についての課題抽出 ・近隣市の状況把握	・検証結果等をもとに、一般ごみ有料化についての方向性を検討											
				目標効果額	-	-	-	-	-										
				所管課	生活環境課	区分	C 各課の取組み	実施責任者	生活環境課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと						
実施内容と振返り					月	第1四半期	第2四半期(上半期)	第3四半期	第4四半期(下半期)										
令和3(2021)年度	今年度の目標		年間実施項目	①	一般家庭ごみ有料化在り方検討の中で、まず粗大ごみの完全有料化に向けた課題整理	計画	粗大ごみの完全有料化に向けた課題整理												
	・検証結果等をもとに、一般ごみ有料化についての方向性を検討 (第3次ごみ処理基本計画に沿って令和7年度までに有料化の在り方を検討)					実績	近隣市の情報収集			情報収集に基づく課題整理			情報収集に基づく課題整理と解決策の抽出			課題整理と解決策の抽出			
				②	計画														
					実績														
				③	計画														
					実績														
				④	計画														
					実績														
				⑤	計画														
	実績																		
目標効果額	実績効果額	振返り	ごみの有料化実施に向け、粗大ごみ完全有料化を関係機関と調整し課題の解決を行いたい。	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3							
12/12	-			コメント	予定通りの進捗			予定通りの進捗			予定通りの進捗			予定通りの進捗 令和4年度以降も検討を進めること					

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

5年間の実施項目及び内容				年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	R 1 (2019) 年度	R 2 (2020) 年度	R 3 (2021) 年度						
実施内容	市役所の駐車場等、使用料を徴収していない施設の有料化を検討する。				目標	・他市事例の研究	・有料化を検討すべき施設の抽出	・抽出した施設の費用対効果の検討	・費用対効果が見込める施設については、準備が整い次第実施						
					目標効果額	-	-	-	-	-					
所管課	施設再編室及びその他所管課				区分	A 全庁的取組み	実施責任者	行革担当部長	評価者	行革推進本部	評価周期	半年ごと			
令和3(2021)年度	実施内容と振り返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
	今年度の目標		年間実施項目	①	費用対効果の検証	計画	状況確認								
	・費用対効果が見込める施設については、準備が整い次第実施				実績	状況確認(継続協議)									
				②	参入が見込まれる場合の対象施設所管課との調整	計画			庁内調整						
					実績			未実施						庁内照会	
				③	実施判断	計画					実施判断				
	実績								未実施						
	④	実施する場合の周知		計画						実施に向けた周知					
				実績						未実施					
	目標効果額	実績効果額		⑤	実施する場合の予算要求	計画						予算要求			
	-	-				実績						未実施			
	進捗評価点	目標評価点	振り返り	コロナ禍による経済情勢の影響を受け、事業者の参入意欲が低下していることや他業務が繁忙であったため、大半の項目で未達となった。今後は、庁内関係課と課題共有し、協議・調整を図っていく。	進捗評価	計画通りに進んでいない	1	未着手	0	未着手	0	計画通りに進んでいない	1		
2/12	-	コメント			コロナ禍の影響もあり取り組みが中断しているが、第3四半期以降少しでも前進するよう検討すること		庁内照会の結果も踏まえて、今後も検討を進めること								

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	③	項目	収入拡充の検討									
5年間の実施項目及び内容				年度	H 2 9 (2017) 年度		H 3 0 (2018) 年度		R 1 (2019) 年度		R 2 (2020) 年度		R 3 (2021) 年度			
実施内容	新たな税外収入及び既存収入増加策について検討する。			目標												
					・他市事例の研究 ・本市で実施可能な項目を抽出		・費用対効果の検討 ・関係機関調整		・準備が整い次第実施							
				目標効果額	-		検討後に設定		-		-		-			
所管課	財政課及びその他所管課			区分	A 全庁的取組み		実施責任者	行革担当部長		評価者	行革推進本部		評価周期	半期ごと		
令和3（2021）年度	実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)				
	今年度の目標		年間実施項目	①	実施可能項目の調査		計画	項目精査								
	・準備が整い次第実施				実績	実施可能見込項目の整理										
				②	実施可能項目にかかる他市事例の調査		計画			他市事例の研究						
					実績					実施						
				③	関係機関調整		計画	関係機関及び庁内調整								
					実績	未実施				未実施						
				④	規程の整備		計画									規程の整備
					実績										未実施	
				目標効果額	実績効果額	⑤			計画							
	-	-		実績												
	進捗評価点	目標評価点		振返り	他市の事例調査は行ったものの、関係機関との調整は実施できなかった。今後、調査内容も踏まえて、収入拡充の検討を進めていく。		進捗評価	計画通りに進んでいない 1		計画通りに進んでいない 1		未着手 0		未着手 0		
	2/12	-			コメント	調査研究した内容の実施に向けて、関係機関及び庁内調整を進めること						調査研究した内容について、検討・調整を進めること				

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート					方針1	④・1	項目	特定目的基金の整理と再編												
5年間の実施項目及び内容					年度	H 2 9 (2017) 年度		H 3 0 (2018) 年度		R 1 (2019) 年度			R 2 (2020) 年度			R 3 (2021) 年度				
実施内容	社会情勢の変化や多様化する市民ニーズに即した活用を図るため、特定目的基金の整理、再編について検討する。				目標	・ 他市事例の研究		・ 庁内検討 ・ 対象基金の関係者等との調整		・ 条例改正等を実施			・ 整理、再編の実施							
					目標効果額	－		検討後に設定		－			－			－				
					所管課	財政課及びその他所管課				区分	A 全庁的取組み		実施責任者	行革担当部長			評価者	行革推進本部		
令和3（2021）年度	実施内容と振り返り					月	第1四半期			第2 四半期（上半期）			第3 四半期			第4 四半期（下半期）				
	今年度の目標		年間実施項目	①	【公共施設整備基金】 今後の基金の在り方を検討		計画				庁内検討									
							実績				未実施									
	・ 整理、再編の実施			②	【退職手当基金】 今後の基金の在り方を検討		計画				庁内検討									
							実績				未実施									
				③	条例等（案）の策定		計画						条例及び規則（案）策定							
							実績						未実施							
	目標効果額 実績効果額			④	条例（案）の上程		計画												上程	
							実績										未実施			
	－ ー			⑤			計画													
							実績													
	進捗評価点	目標評価点	振り返り	中期財政計画の策定が遅れていることから、本年度は未着手となった。 中期財政計画策定後、庁内検討等を進めていく。				進捗評価	－ 未着手 0			未着手 0			未着手 0					
	0/9	－		コメント	中期財政計画策定後、速やかに取り組みを進めること						（再掲）中期財政計画策定後、速やかに取り組みを進めること									

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート					方針1	⑤	項目	給与制度のあり方に関する検討									
5年間の実施項目及び内容					年度	H 2 9 (2017) 年度		H 3 0 (2018) 年度		R 1 (2019) 年度		R 2 (2020) 年度		R 3 (2021) 年度			
実施内容	技能労務職への行政職給与表（二）導入などを検討する。				目標	・ 他市事例の研究		・ 現業職のあり方の検討		・ 検討結果を踏まえた調整を行う。							
					目標効果額	－		検討後に設定		－		－		－			
所管課	人事室及び他所所管課				区分	B 課を超えた取組み		実施責任者	総務部長		評価者	副市長		評価周期	四半期ごと		
令和3（2021）年度	実施内容と振返り					月	第1四半期		第2四半期(上半期)			第3四半期			第4四半期(下半期)		
	今年度の目標			年間実施項目	①	技能労務職の職のあり方検討		計画	業務のあり方の検討		業務のあり方の検討		組合協議		次年度に向けた協議		
	・ 検討結果を踏まえた調整を行う。				②	実績				庁内協議	組合交渉		庁内協議		組合交渉	組合交渉・協議	
						計画											
					③	実績											
						計画											
	④	実績															
		計画															
	目標効果額	実績効果額			⑤	計画											
	－	－				実績											
	進捗評価点	目標評価点			振返り	技能労務職配属課の長を集め、今後の退職を見据えた対応について協議し、令和4年度予算でできる限り直営業務を業務委託に切り替える方向となった。今後も協議の機会を設け、対応を検討していきたい。		進捗評価	未着手 0		計画通り 3		計画通り 3		計画通り 3		
	9 / 12	－		コメント		他市事例等も参考に検討を進めると共に、組合協議への筋道を検討すること		予定通りの進捗（引き続き組合協議への筋道を検討すること）		予定通りの進捗		予定通りの進捗 令和4年度以降も引き続き検討を行うこと					

○進捗評価：「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点：「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート						方針1	⑥・2		項目	新地方公会計制度に基づく事業別コスト計算の実施											
5年間の実施項目及び内容						年度	H 2 9 (2017) 年度			H 3 0 (2018) 年度			R 1 (2019) 年度			R 2 (2020) 年度			R 3 (2021) 年度		
実施内容	より効率的な事業実施の指標とするため、複式簿記を用いた事業別コスト計算書の作成を行う。					目標	・電算事業者との調整 ・課題抽出			・電算事業者との調整 ・職員研修の実施 ・処理マニュアルの作成			・実施								
						目標効果額	-			-			-			-			-		
所管課	財政課及び会計課					区分	B 課を超えた取組み			実施責任者	総務部長			評価者	副市長			評価周期	四半期ごと		
令和3（2021）年度	実施内容と振り返り					月	第1四半期			第2四半期（上半期）			第3四半期			第4四半期（下半期）					
	今年度の目標		年間実施項目	①	事業別コスト計算による調査作成（モデル事業）	計画	財務書類作成支援のための業者委託の入札準備、入札		元年度財務書類作成		2年度財務書類作成							モデル事業のコスト計算実施			
						実績	入札準備及び入札		R 1 財務書類完成予定		H30財務書類完成		R1作成中				R1財務書類セグメント完成予定				
	・実施	②			計画																
					実績																
		③			計画																
					実績																
	④			計画																	
				実績																	
	目標効果額	実績効果額		⑤		計画															
	-	-				実績															
	進捗評価点	目標評価点		計画では、令和2年度までの財務書類を完成させ、モデル事業のコスト計算を完了する予定であったが、支援委託業務の入札不調や、新型コロナウイルスに係るBCP発動による遅れなどにより、令和元年度までの財務書類の作成に止まった。そのため、セグメント分析は令和元年度の財務書類データを基にモデル的に実施した。今後は、最終目的である分析結果の予算反映に向けて、財務書類の作成及び分析作業が早期に完了するように進めていく。	進捗評価	ほぼ計画通り 2			ほぼ計画通り 2			計画通りに進んでいない 1			計画通りに進んでいない 1						
	6/12	-	振り返り		コメント	入札不調で生じた遅れをリカバリーできるように調整すること			引き続き、入札不調で生じた遅れをリカバリーできるように調整すること			遅れをリカバリーするとともに、モデル事業のコスト計算を行うこと			最終目的である分析結果の予算反映に向けて、取り組みを推進すること						

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート					方針 2	①・2	項目	入札方法選択基準の策定							
5年間の実施項目及び内容					年度	H 2 9 (2017) 年度		H 3 0 (2018) 年度		R 1 (2019) 年度		R 2 (2020) 年度		R 3 (2021) 年度	
実施内容	入札の多様化に伴い、入札方法選択基準の策定を行う。				目標	・ 庁内現状把握 ・ 他市事例の研究		・ 選択基準の策定に係る庁内調整		・ 入札方法選択基準の策定					
					目標効果額	-		-		-		-		-	
					A 全庁的取組み		実施責任者	行革担当部長		評価者	行革推進本部		評価周期	半期ごと	
所管課	総務課及びその他所管課				区分										
令和3（2021）年度	実施内容と振返り					月	第1四半期		第2四半期（上半期）		第3四半期		第4四半期（下半期）		
	今年度の目標		年間実施項目	①	総合評価落札方式（工事・委託）指針の策定・発出	計画	課内たたき台検討		他市視察		素案策定・入札制度検討委員会		発出準備		
	・ 入札方法選択基準の策定				実績	未実施		未実施		未実施		未実施			
				②	入札方法選択基準の策定	計画						素案策定		発出準備	
					実績						未実施		未実施		
				③	入札に関連する要綱等の改正	計画	各種要綱等の整理				整理等の結果を踏まえた改正				
					実績	各種整理、契約保証金の納付免除に関する事務取扱内規を制定				未実施		辞退届改正・業務委託公募入札要綱制定			
	目標効果額			④		計画									
					実績										
	-			⑤		計画									
					実績										
	進捗評価点	目標評価点	振返り	進捗評価	他市の状況等を参考に検討する中、本市にとって有用な制度かどうかを検討していたが、その後、入札における不祥事もあり、計画通りに進めることができなかった。入札制度等検討委員会の答申を踏まえ、取組みを進めていく。	進捗評価	計画通りに進んでいない 1	計画通りに進んでいない 1		未着手 0		計画通りに進んでいない 1			
	3/12	-		コメント	指針の策定については、担当者案作成済みの工事用指針の課内検討など、現時点で着手できる内容から、取り組みを進めること	入札制度等検証委員会の答申を受けて、今後取り組みを進めていくこと									

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート					方針 2	②	項目	包括管理委託の実施								
5年間の実施項目及び内容					年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	R 1 (2019) 年度		R 2 (2020) 年度		R 3 (2021) 年度				
実施内容	電気設備、消防設備、空調設備など、施設保守にかかる業務の包括委託化を検討する。				目標	・ 庁内現状把握 ・ 他市事例の研究	・ 実施に向けての庁内調整	施設の契約更新の時期に合わせて、可能なものから順次実施								
					目標効果額	-	検討後に設定	-		-		-				
					所管課	施設再編室	区分	C 各課の取組み	実施責任者	施設再編室課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと		
令和3（2021）年度	実施内容と振返り					月	第1四半期		第2 四半期(上半期)		第3 四半期		第4 四半期(下半期)			
	今年度の目標		年間実施項目	①	対象業務の選定	計画	庁内照会・調整									
	施設の契約更新の時期に合わせて、可能なものから順次実施			②	①の効果検証、実施判断	計画				⑤に関連する業務の選定						
					実績				⑤に係る業務の選定							
				③	仕様書案作成及び実施準備	計画				事業者への見積依頼		実施判断				
					実績				未実施				検証基準の検討			
	④	予算要求		計画												
		実績										⑤と②に係る予算要求				
	目標効果額	実績効果額		⑤	DX化の検討	計画				DX化の導入検討						
	-	-			実績					DX化の検討・業者調整・要件定義の検討	FMにおけるDXモデルの提示・庁内合意形成		トライアル（電子契約）の実施			
	進捗評価点	目標評価点			進捗評価	計画通りに進んでいない 1	計画通りに進んでいない 1	計画通り 3		計画通り 3						
	8/12	-	振返り	年度途中において、FMDX化の方向性に舵を切り、進めていくこととし、庁内の合意形成に一定の時間をかけた結果、合意形成を図ることができた。来年度も引き続き、FMDXの事業を進展させていく。		コメント	実現可能な施設・業務に絞り、財政効果を主体に取り組むこと		実現可能な施設・業務に絞り、財政効果を主体に取り組むこと		DX化の導入については、庁内調整を実施したうえで進めること		令和4年度以降も引き続きDX化の導入については、庁内調整を実施したうえで進めること			

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート						方針2	③	項目	電力及びガス調達における一般競争入札の実施										
5年間の実施項目及び内容						年度	H 2 9 (2017)年度		H 3 0 (2018)年度		R 1 (2019)年度		R 2 (2020)年度		R 3 (2021)年度				
実施内容	※2018年度の目標のうち実施できなかった低圧電力及びガスの入札については、2019年度に行います。					目標					【2018年度未実施の取組みを								
	平成30年度の電力調達契約の更改に伴い、ガスの調達も併せて実施する。						・ 調達に係る他市事例の研究		・ 入札の実施		・ 低圧電力及びガスの入札を実施								
	目標効果額					目標効果額	-		2,700千円		386千円		-		-				
所管課	施設再編室					区分	C 各課の取組み		実施責任者	施設再編室課長		評価者	行革担当部長		評価周期	四半期ごと			
令和3 (2021)年度	実施内容と振り返り					月	第1四半期		第2四半期(上半期)			第3四半期			第4四半期(下半期)				
	今年度の目標			年間実施項目	①	電力（高圧）調達の実施	計画	入札	関係者（課）への周知及び調整				電力の切り替え						
	・ 低圧電力及びガスの入札を実施					実績	関係課との調整	入札	関係課との調整		電力の切替								
					②	電力（低圧）調達の実施	計画	入札	関係者（課）への周知及び調整				電力の切り替え						
						実績	未実施		未実施		未実施		未実施						
					③	ガス調達の実施	計画	対象契約の選定		関係者（課）への周知及び調整			入札		ガスの切り替え				
						実績	未実施				業者調整	未実施		未実施					
					④		計画												
						実績													
					目標効果額	実績効果額		⑤		計画									
	-	33,249千円			実績														
	進捗評価点	目標評価点			振り返り		進捗評価	計画通りに進んでいない	1		計画通りに進んでいない	1		計画通りに進んでいない	1		計画通りに進んでいない	1	
	4 / 12	-				コメント	残りの低圧電力及び、ガス調達について、取り組みを進めること	残りの低圧電力及び、ガス調達について、取り組みを進めること				引き続き、低圧電力及び、ガス調達について、取り組みを進めること				低圧電力及びガス調達について、対象契約の選定、担当課調整を経て、入札を行うこと			

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

方針2				⑤・2		項目		庁舎管理業務員の業務委託											
5年間の実施項目及び内容				年度		H 2 9 (2017) 年度		H 3 0 (2018) 年度		R 1 (2019) 年度		R 2 (2020) 年度		R 3 (2021) 年度					
実施内容	庁舎管理業務員について、業務委託化を検討する。			目標															
				目標効果額		-		検討後に設定		-		-		-					
				区分		C 各課の取組み		実施責任者		人事室課長		評価者		行革担当部長		評価周期			
人事室				区分		C 各課の取組み		実施責任者		人事室課長		評価者		行革担当部長		評価周期		四半期ごと	
実施内容と振り返り				月		第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)							
今年度の目標				① 費用対効果の検討及び実施判断		計画		費用対効果の検討											
・実施に向けた調整、協議、規定整備等、準備が整い次第実施				年間実施項目		実績		未実施		費用対効果の検討		未実施		庁舎管理以外の業務の洗い出し					
						計画													
						実績													
						計画													
						実績													
目標効果額		実績効果額		④		計画													
-		-		⑤		計画													
-		-		⑤		実績													
進捗評価点		目標評価点		振返り		進捗評価		未着手 0		計画通り 3		未着手 0		計画通り 3					
6 / 12		-		令和3年度については、費用対効果の算出及び業務の洗い出しを行った。業務委託にあたり困難と思われる休日や時間外の電話対応や緊急対応について業務のあり方について整理していきたい。		コメント		課題に対する具体的な費用対効果の検証を行うこと		予定通りの進捗		第2四半期に算出した費用対効果の内容を基に、実施判断について検討を進めること		予定通りの進捗 令和4年度以降も引き続き検討を進めること					

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

5年間の実施項目及び内容				年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	R 1 (2019) 年度	R 2 (2020) 年度	R 3 (2021) 年度				
実施内容	草刈及びスクリーン清掃業務の委託化を検討する。			目標	・実施に向けた検討	・費用対効果の検討	・技能労務職のあり方の検討を踏まえ、実施に向けた調整をはじめ、準備が整い次第実施						
				目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-				
				所管課	人事室及び他所管課	区分	C 各課の取組み	実施責任者	人事室課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと
令和3(2021)年度	実施内容と振り返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期	第4四半期(下半期)		
	今年度の目標				① 技能労務職の職のあり方検討	計画	業務のあり方の検討		業務のあり方の検討		組合協議	次年度に向けた協議	
	・現業職のあり方の検討を踏まえ、実施に向けた調整をはじめ、準備が整い次第実施				年間実施項目	実績				庁内協議	組合交渉	組合交渉	組合交渉・協議
						計画							
						実績							
						計画							
	目標効果額				②	計画							
	実績効果額				③	実績							
	-				④	計画							
	-				⑤	実績							
	進捗評価点				目標評価点	進捗評価	未着手 0		計画通り 3		計画通り 3		計画通り 3
	9 / 12				-	コメント	他市事例等も参考に検討を進めると共に、組合協議への筋道を検討すること		予定通りの進捗		予定通りの進捗		予定通りの進捗 令和4年度以降も引き続き検討を行うこと

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート						方針2		⑥・1		項目		事務事業等にかかる広域連携の推進							
5年間の実施項目及び内容						年度		H 2 9 (2017) 年度		H 3 0 (2018) 年度		R 1 (2019) 年度		R 2 (2020) 年度		R 3 (2021) 年度			
実施内容	【旧項目】「事務事業にかかる広域化共同処理の推進」を終了し、2019年度から項目及び実施内容を変更しました。 ※変更前の実施内容は、2018年度のシートをご覧ください。					目標	【旧項目】「事務事業にかかる広域化共同処理の推進」での実施目標												
	平成30年12月に大阪府が取りまとめた「広域連携に関する研究」報告書の内容を踏まえつつ、広域連携可能な事務事業等に関し、大阪府及び近隣市との研究を行う。						・他市事例の研究 ・対象事例の洗い出し		・近隣市の状況と意向の把握 ・対象業務のうち可能性があるものを抽出		・近隣市の状況と意向の把握 ・実施に向けた意見交換の開始								
	目標効果額						-		-		-		-		-				
所管課	秘書政策課及び他所管課					区分	B 課を超えた取組み		実施責任者			評価者	副市長		評価周期	四半期ごと			
令和3（2021）年度	実施内容と振返り					月	第1四半期			第2四半期（上半期）			第3四半期			第4四半期（下半期）			
	今年度の目標		年間実施項目	①	北河内ブロック会議を通じた近隣各市の状況把握	計画				ブロック会議						ブロック会議			
					実績		ブロック会議実施		未実施						ブロック会議実施				
	・近隣市の状況と意向の把握 ・実施に向けた意見交換の開始			②	寝屋川市との広域的な取組みに関する研究	計画		寝屋川市と研究会開催				研究会					研究会		
					実績		未実施			未実施						実施予定（web）			
				③	大東市との広域的な取組みに関する研究（駅前再整備等）	計画		大東市と連携会議開催						大東市と連携会議					
					実績	研究会			JR・大東市との勉強会			JR・大東市との勉強会			JR・大東市との勉強会				
	目標効果額			実績効果額	④		計画												
						実績													
	-				⑤		計画												
						実績													
	進捗評価点	目標評価点		振返り	令和3年度は、ブロック会議については、例年どおり他市との情報共有、意見交換を行った。寝屋川市との研究会については、公共交通の利用促進における市域間の連携等について意見交換を行った。大東市との勉強会については、駅前再整備等について、勉強会を開催した。		進捗評価	計画通りに進んでいない 1		計画通りに進んでいない 1		計画通り 3		ほぼ計画通り 2					
	7/12	-			コメント	寝屋川市との方向性を確認し、大東市との勉強会を連携会議で形にすること		寝屋川市との研究会（10月予定）を実施し方向性を確認すること また、今後も大東市との勉強会に積極的に取り組むこと		予定通りの進捗		今後も各会議を活用し、事務事業等にかかる広域連携について検討を行うこと							

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート				方針2	⑥・2		項目	下水道事業における処理区統合の推進							
5年間の実施項目及び内容				年度	H 2 9 (2017)年度		H 3 0 (2018)年度		R 1 (2019)年度		R 2 (2020)年度		R 3 (2021)年度		
実施内容	※2019年度までの実施目標としていた「処理区統合に係る管渠施設の整備」を2020年度まで延長しました。			目標					【管渠施設の整備を1年延長して2020年度まで実施】						
	下水道事業における処理区統合を推進する。				・処理区統合に係る管渠施設の整備				・処理区統合に係るポンプ場施設の整備		・処理区統合				
	目標効果額			-		-		-		-		-			
所管課	下水道課			区分	C 各課の取組み		実施責任者	下水道課長		評価者	行革担当部長		評価周期	四半期ごと	
令和3（2021）年度	実施内容と振り返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)			第3四半期		第4四半期(下半期)		
	今年度の目標			年間実施項目	①	ポンプ場化工事（日本下水道事業団との協定に基づく委託）		計画	試験						
	・処理区統合に係るポンプ場施設の整備 ・鴻池処理区へ統合				実績	試験									
					②	田原処理区汚水を鴻池処理区へ圧送開始		計画			圧送開始				
					実績			圧送開始							
					③			計画							
	目標効果額				実績効果額	④			計画						
						実績									
	-				⑤			計画							
	-				実績										
	進捗評価点		目標評価点		振り返り	計画通り試験は5月末で完了し、6月より圧送を開始した。		進捗評価	計画通り 3		-		-		-
	3 / 3		-					コメント	予定通りの進捗						

○進捗評価：「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点：「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

				方針2	⑥・3		項目	し尿処理の広域化の推進													
5年間の実施項目及び内容				年度	H 2 9 (2017) 年度			H 3 0 (2018) 年度			R 1 (2019) 年度			R 2 (2020) 年度			R 3 (2021) 年度				
実施内容	※2019年度から実施内容を変更 ※変更前の実施内容は、2018年度のシートをご覧ください。 し尿希釈放流施設の流域下水道処理施設内への共同設置をめざして、大阪府、近隣市と共に検討を行う。			目標	【旧実施内容での実施目標】																
				目標	・他市事例の研究			・大阪府汚水処理事業の広域化・共同化検討会での検討 ・関係市との協議、調整													
				目標効果額	-			-			-			-			-				
所管課	生活環境課及び下水道課			区分	B 課を超えた取組み			実施責任者				評価者	副市長			評価周期	四半期ごと				
令和3(2021)年度	実施内容と振り返り				月	第1四半期			第2四半期(上半期)			第3四半期			第4四半期(下半期)						
	今年度の目標				年間実施項目	①	大阪府汚水処理事業の広域化・共同化検討会での検討			計画				会議				会議			
	・大阪府汚水処理事業の広域化・共同化検討会での検討 ・関係市との協議、調整					②	関係市(門真市・寝屋川市)との協議、調整			計画				会議				会議			
						実績				開催されず							開催されず				
						③				計画											
						実績					会議										
						④				計画											
						実績															
	目標効果額 実績効果額					⑤				計画											
						実績															
	進捗評価点					進捗評価	—			計画通りに進んでいない 1			—			計画通りに進んでいない 1					
	2/6					コメント				府の検討会を活用して、汚水処理事業の広域化・共同化が協議できるよう思慮すること						令和3年度で大阪府の広域会議は終了予定であるが、今後もし尿処理の広域化について検討を行うこと					

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

5年間の実施項目及び内容				年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	R 1 (2019) 年度	R 2 (2020) 年度	R 3 (2021) 年度								
実施内容	集中して事務処理を行える環境を整えることで、業務処理効率の向上を図る。			目標	・ 他市事例の研究	・ 課題抽出 ・ 庁内検討	・ 随時実施										
				目標効果額	-	検討後に設定					-	-	-				
				所管課	施設再編室及び人事室			区分	A 全庁的取組み	実施責任者	行革担当部長	評価者	行革推進本部	評価周期	半年ごと		
令和3 (2021) 年度	実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)					
	今年度の目標		年間実施項目	①	組織改善アンケートと改善アクションの実施	計画	1回目アンケート実施 結果報告		改善アクションの実施		2回目アンケート実施 結果報告		3回目アンケート実施 結果報告				
	・ 随時実施				実績					1回目アンケート実施	1回目結果報告及び改善アクションの実施				2回目アンケート実施	2回目結果報告	改善アクションの実施
				②	全庁不要物整理等の実施 (紙等予算不要物)	計画						全庁不要物整理の実施					
					実績								庁内通知	フリーアドレスの実証実験			
				③		計画											
	実績																
	④			計画													
		実績															
	目標効果額	実績効果額		⑤		計画											
	-	-			実績												
	進捗評価点	目標評価点		振返り	今年度実施した職員意識調査やフリーアドレスの実証実験を基に、引き続き執務環境の改善等に関しての把握に努めていく。	進捗評価	計画通り	3		計画通り	3		計画通り	3		計画通りに進んでいない	1
	10/12	-				コメント	コロナ禍であることも踏まえて、状況に応じて取り組みを進めていくこと。						令和4年度以降も取り組みを継続すること また、実証実施した結果について庁内で共有すること				

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート						方針3	④・2	項目	窓口業務の効率化(ICTの推進)												
5年間の実施項目及び内容						年度	H 2 9 (2017) 年度		H 3 0 (2018) 年度		R 1 (2019) 年度		R 2 (2020) 年度		R 3 (2021) 年度						
実施内容	ICTを含めた窓口業務効率化を検討する。 ※2018年度末 マイナンバーカード交付率 12.0% 証明書窓口交付率 100%					目標					マイナンバーカード 交付率20% 証明書窓口交付率90%		マイナンバーカード 交付率29% 証明書窓口交付率80%		マイナンバーカード 交付率36% 証明書窓口交付率70%						
							・他市事例の研究		・費用対効果の検討 ・課題抽出		・実施後は、交付率向上のための対応策を随時実施										
						目標効果額		-		-		-		-		-					
所管課	市民課、田原支所及びその他所管課					区分	B 課を超えた取組み		実施責任者	市民生活部長		評価者	副市長		評価周期	四半期ごと					
令和3 (2021)年度	実施内容と振り返り						月	第1四半期			第2 四半期(上半期)			第3 四半期			第4 四半期(下半期)				
	今年度の目標					年間 実施 項目	計画	広報・休日開庁等			広報・休日開庁等			広報・休日開庁等			広報・休日開庁等				
	マイナンバーカード 交付率36% 証明書窓口交付率70%						実績	広報実施	実施	実施	広報実施、7月土曜開庁実施、人材派遣入札実施			広報実施・土曜開庁実施（第二含む）・夜間開庁実施			広報実施・土曜開庁実施（第二含む）・夜間開庁実施				
							計画	証明書追加の調査・研究			証明書追加の調査・研究			証明書追加の調査・研究			証明書追加の調査・研究				
							実績	状況確認、調査			状況確認と調査、次年度に向けた検討			業者提案を受け利便性向上の実態調査			業者提案を受け利便性向上の実態調査				
							計画	状況確認			状況確認			状況確認			状況確認				
	目標効果額 実績効果額						計画														
							実績														
	- -						計画														
							実績														
	進捗評価点	目標評価点	振り返り	令和4年3月31日現在 マイナンバーカード交付率45.05% 証明書窓口交付率86.22% 証明書追加発行に向けた研究については費用面で困難な状況にあり、研究を行う程度にとどまった。 キャッシュレス決済について調査研究が進み、デジタル田園都市構想交付金の活用によりキャッシュレス決済拡大を次年度に進めていく方向となった。				進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3					
	12/12	2/3						コメント	予定通りの進捗			予定通りの進捗			予定通りの進捗 証明書窓口交付率減少に向けた取り組みを進めること			予定通りの進捗 令和4年度以降も取り組みを継続すること			

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート					方針3	④・3	項目	公文書電子化の推進								
5年間の実施項目及び内容					年度	H 2 9 (2017) 年度		H 3 0 (2018) 年度		R 1 (2019) 年度		R 2 (2020) 年度		R 3 (2021) 年度		
実施 内容	2019年度から文書電子化比率を数値目標に設定し、各年度の実施目標を変更しています。 ※変更前は、2018年度のシートをご覧ください。 起案書のフォーマット統一化による電子起案の推進と現存する紙文書の電子化を行う。 ※2018年度末 文書電子化比率 現年 70.3% 過年度リスト化率 20.2%				目標	・ 廃棄文書の選別と廃棄		・ 起案文書の統一 ・ フォーマットの作成及び運用開始		文書電子化比率 現年 76.0% 過年度リスト化率50%		文書電子化比率 現年 80.0% 過年度リスト化率100%		文書電子化比率 現年 84.0%		
					目標効果額	-		-		-		-		-		
所管課	総務課及びその他所管課				区分	A 全庁的取組み		実施責任者	行革担当部長		評価者	行革推進本部		評価周期	半期ごと	
令和3（2021）年度	実施内容と振り返り					月	第1四半期		第2四半期(上半期)			第3四半期		第4四半期(下半期)		
	今年度の目標		① 簿冊情報のリスト化	計画	簿冊化状況確認		状況に応じて簿冊化再依頼									
	・ 電子化比率向上策を随時実施 ・ 保存する紙文書の電子化の実施			実績	未実施		未実施		未実施		未実施					
				② 文書の保存期間の見直し及び紙文書の適切な廃棄処理	計画	年度更新に伴う廃棄処理		電子文書廃棄検討								
					実績	6月：機密文書溶解処理実施 ※各課で随時廃棄処理	電子文書廃棄については、文書管理システム業者選定委員会の中で検討。（システム更改に併せて適切な運用を導入する方針）	電子文書廃棄については、文書管理システム業者選定委員会の中で検討。（システム更改に併せて適切な運用を導入する方針）	電子文書廃棄については、文書管理システム業者選定委員会の中で検討。（システム更改に併せて適切な運用を導入する方針）							
						③ 全庁的な文書保存期間に係る基準の見直し、文書電子化率向上のための庁内周知	計画	新基準の検討、電子化率向上のための庁内周知等								
							実績	未実施	・ 北河内の文書保存期間について情報収集 ・ 基準案作成	・ 保存期間の基準案について庁内意見聴取を実施	・ 文書管理規程一部改正準備（R4年4月1日施行予定）					
	目標効果額	実績効果額		④ 電子決裁推進に効果的な次期文書管理システムの検討	計画	仕様書案策定	補正予算	選定委員会			選定実施	契約・移行作業開始				
					実績	業者選定検討委員会 5月：仕様書案作成 6月：仕様書案等確定	業者選定検討委員会 8月：実施要領等作成 補正予算計上 9月：実施要領確定	業者選定検討委員会 10月：公募開始 11月：一次審査 12月：二次審査	受託候補事業者決定	業者選定検討委員会 1月：詳細要件合意 最終選考結果通知送付 2月：契約締結 キックオフ会議開催						
	-	-		⑤	計画											
					実績											
	進捗評価点	目標評価点	振り返り	進捗評価	計画通りに進んでいない	1	計画通りに進んでいない	1	計画通りに進んでいない	1	計画通りに進んでいない	1				
	4/12	1/3		コメント	簿冊情報のリスト化について取り組みを進めること					未実施となった「簿冊情報のリスト化」を進めると共に、他の項目については令和4年度以降も取り組みを継続すること						

○進捗評価：「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点：「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート					方針 3	④・4	項目	会議資料（例規集）等の電子化									
5年間の実施項目及び内容					年度	H 2 9 (2017) 年度		H 3 0 (2018) 年度		R 1 (2019) 年度		R 2 (2020) 年度		R 3 (2021) 年度			
実施内容	タブレット端末の導入による業務の効率化を検討する。				目標	・他市事例の研究		・費用対効果の検討 ・課題抽出		・準備が整い次第実施							
					目標効果額	－		検討後に設定		－		－		－			
	総務課及び他所管課 ※2019年度から所管課変更【旧：総務課】				区分	B 課を超えた取組み		実施責任者	総務部長		評価者	副市長		評価周期	四半期ごと		
令和3（2021）年度	実施内容と振り返り					月	第1四半期		第2 四半期(上半期)		第3 四半期		第4 四半期(下半期)				
	今年度の目標		年間実施項目	①	運用・効果検証		計画	運用・効果検証									
	・準備が整い次第実施			②	Web会議システムの導入		実績	運用に向けた検証		端末補正予算計上		準備	入札	契約	調達	設定	納品
				③	セキュリティ・ポリシーの改訂		計画	契約		導入検証		運用・効果検証					
				④	議会ペーパーレス化（議会事務局と連動）		計画	契約		月次件数把握		月次件数把握		月次件数把握			
				⑤			計画	改訂検討		改訂素案		情報化推進委員会		改訂ポリシーの運用開始・検証			
	目標効果額	実績効果額		計画	改訂検討		未実施		未実施		改定検討		改定案作成		起案		
	－	－		計画	本格実施		運用・効果検証										
	進捗評価点	目標評価点		実績	本格実施		運用		運用		運用		運用				
				計画													
				実績													
	進捗評価点	目標評価点	進捗評価	計画通り	3		計画通りに進んでいない		1		計画通りに進んでいない		1		ほぼ計画通り 2		
	7/12	－	振り返り	保育施設等へ無線接続の端末追加やWeb会議システムの導入により人の移動や密の減少につながった（Web会議利用実績は656件/9箇月）。議会ペーパーレス化については、議会文書共有システムの導入により、印刷枚数の削減効果につながっている。（参考：令和3年度1,488,707枚（ページ数×ユーザー数でシステムによる算出））セキュリティポリシー改定については、令和4年3月にガイドラインが再度改定されたことを受けて、その内容を含めた改正を令和4年度に実施予定であることから見送ることとした。			コメント	予定通りの進捗		セキュリティ・ポリシーの改訂について取り組みを進めること		セキュリティ・ポリシーの改訂について「基本方針」を調整後、「対策基準」についても取り組みを進めること		改訂ポリシーの運用を早期に開始すること また他の取り組みについても継続して実施すること			

○進捗評価：「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点：「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

5年間の実施項目及び内容				年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	R 1 (2019) 年度	R 2 (2020) 年度	R 3 (2021) 年度				
実施内容	議事録作成システムまたはアプリ導入による、業務の効率化を検討する。		目標	・他市事例の研究	・費用対効果の検討 ・試験導入の実施 ・課題抽出	・実施に向けての調整をはじめ、準備が整い次第実施							
			目標効果額	-	検討後に設定					-	-	-	
			所管課	総務課及び議会事務局		区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	総務部長	評価者	副市長	評価周期	四半期ごと
実施内容と振り返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期	第4四半期(下半期)			
令和3(2021)年度	今年度の目標		年間実施項目	①	リアルタイム文字起こし実施に向けた導入事業	計画	導入計画・契約		導入		運用実施・効果検証		
	・実施に向けての調整をはじめ、準備が整い次第実施	②		議会のシステム(モニター配線工事)整備(施設再編室と調整)	計画	導入計画・契約		導入		運用実施・効果検証			
		③			計画								
		④			計画								
		⑤			計画								
	目標効果額	実績効果額											
	進捗評価点	目標評価点											
	11/12	-		振り返り	窓口での利用について(リアルタイム文字起こし)、複数課での検証を実施。当該システムでは窓口利用は難しいとの結論となったが課題等を得ることができた。議会のシステム整備についても、導入支援のためのサポートを実施し、導入検討を進めた。		コメント	議会のシステム整備について、整備方法の決定次第、導入に向けて着手すること		議会のシステムの整備について、今後も調整を行うこと		予定通りの進捗	予定通りの進捗

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート					方針3	④・9		項目	施設予約システムの導入									
5年間の実施項目及び内容					年度	H 2 9 (2017) 年度			H 3 0 (2018) 年度			R 1 (2019) 年度		R 2 (2020) 年度		R 3 (2021) 年度		
実施内容	施設予約システムの導入による業務効率化を検討する。				目標	・他市事例の研究 ・導入に向けた課題抽出			・費用対効果の検討			・実施に向けての調整をはじめ、準備が整い次第、順次実施						
						-			検討後に設定			-		-		-		
					目標効果額	-			-			-		-		-		
所管課	施設再編室、生涯学習推進課及びその他所管課 ※2019年度から所管課変更 【旧：生涯学習推進課及びその他所管課】				区分	B 課を超えた取組み			実施責任者	総務部長			評価者	副市長		評価周期	四半期ごと	
令和3（2021）年度	実施内容と振返り					月	第1四半期			第2四半期(上半期)			第3四半期			第4四半期(下半期)		
	今年度の目標		年間実施項目	①	総合公園における仮予約の実施	計画	調整が付き次第、随時実施											
	・実施に向けての調整をはじめ、準備が整い次第、順次実施			②	庁内検討会の開催	計画	事業者の返答待ち		事業者の返答待ち				事業者の回答あり		事業者と調整			
					実績	未実施			開催			開催						
				③	電子納付等、来庁不要な決済方法の検討	計画	ニーズ調査		分析		指定管理者との調整			導入に向けた庁内調整				
					実績	施設休館により未実施		クレジット納付の検討		市庁舎をモデル事業に検討			庁舎モデルの見直しに伴い、再度、課題整理					
	目標効果額 実績効果額			④	予算要求	計画							予算要求					
					実績									要求見送り				
	-			⑤		計画												
						実績												
	進捗評価点	目標評価点		振返り		進捗評価	計画通りに進んでいない 1	ほぼ計画通り 2			計画通り 3			計画通り 3				
	9/12	-	総合公園の仮予約の実施については、一定の方向性を事業者と共有が図れたことから、前進していく道筋が見通せた。電子納付については、再度、課題を整理する必要性が生じたため、引き続き関係各課と課題の整理を進めていく。		コメント	導入を目的とした庁内検討会メンバーの見直しをするなど、電子納付等の検討を進めていくこと	指定管理者との調整に向けて、電子納付等の検討を進めること			予定通りの進捗 収納方法に係る先進事例の調査を進めてください。			予定通りの進捗 令和4年度以降も取り組みを継続すること					

○進捗評価：「計画通り」・・・3

◆目標評価点：「目標値以上」・・・3

「ほぼ計画通り」・・・2

「目標値の80%以上」・・・2

「計画通りに進んでいない」・・・1

「目標値の80%未満」・・・1

「未着手」・・・0

「目標値の0%以下」・・・0

行革プラン進捗管理チェックシート

行革プラン進捗管理チェックシート					方針3	④・10		項目	行政手続きにおける押印の廃止												
5年間の実施項目及び内容					年度	H 2 9 (2017)年度			H 3 0 (2018)年度			R 1 (2019)年度			R 2 (2020)年度			R 3 (2021)年度			
実施内容	行政手続きにおける押印を可能な限り廃止することにより、市民の利便性向上、業務効率化を図る。				目標	2020年度(第3四半期)からの実施項目										現状把握の上、根拠のないものは廃止			法で必須なもの以外すべて廃止		
					目標効果額	-			-			-			-			-			
所管課	総務課、秘書政策課及び他所管課				区分	A 全庁的取組み			実施責任者	行革担当部長			評価者	行革推進本部			評価周期	半期ごと			
令和3(2021)年度	実施内容と振り返り					月		第1四半期			第2四半期(上半期)			第3四半期			第4四半期(下半期)				
	今年度の目標		年間実施項目	①	全庁の状況把握、精査		計画	状況把握とりまとめ			状況把握			状況把握			状況把握				
	・規則改正等を随時実施し、法令改正等注視しつつ、必要の無いものについて順次廃止			②	必要に応じて規則改正等の実施と順次廃止		計画	順次、条例、規則改正等、廃止									押印廃止後の整理				
				②			実績	順次、条例、規則改正等、廃止中													
				③			計画														
				③			実績														
	目標効果額			実績効果額	④			計画													
					④			実績													
	-			-	⑤			計画													
				⑤			実績														
	進捗評価点		目標評価点		振り返り	押印廃止はその必要性和許容性(押印に代わる手段の有無等)を考慮して個別具体的な判断を行うため、一定の時間等を要することから、目標とする押印廃止率を達成できるか懸念があった。しかし、全庁的に取組んだ結果、目標を達成することができた。なお、今後も国等の動向を注視して引き続き押印廃止を実施していく。		進捗評価	計画通り 3			計画通り 3			計画通り 3			計画通り 3			
	12/12		-					コメント	引き続き押印廃止の取り組みを進めること						(再掲) 引き続き押印廃止の取り組みを進めること						

○進捗評価 : 「計画通り」・・・3 「ほぼ計画通り」・・・2 「計画通りに進んでいない」・・・1 「未着手」・・・0
 ◆目標評価点 : 「目標値以上」・・・3 「目標値の80%以上」・・・2 「目標値の80%未満」・・・1 「目標値の0%以下」・・・0